岩崎城だより

No.56
2022/4/1

「初夏」

「こまなが！ちゃんねる」開設しました

小牧・長久手の戦いを紹介するYouTubeチャンネルを開設しました。戦いの歴史や、ゆかりの地を解説します。小牧・長久手の戦いにゆかりのある愛知県・岐阜県の8市で構成された「小牧・長久手の戦い同盟」同盟市の職員が楽しく発信していきます。ぜひご覧ください。

こまなが！ちゃんねる

館長のおはなし

令和3年11月30日。小牧 長久手の戦いにゆかりのある犬山市、小牧市、春日井市、長久手市、日進市の5市で小牧 長久手の戦いを盛り上げていくために同盟を結びました。そのあと尾張旭市、瀬戸市、岐阜県可児市が加わり8市になりました。

愛知県内には全国的に有名な戦場が3つあります。1つが桶狭間の戦い、2つ目が長篠の戦い、そして3つ目が小牧 長久手の戦いです。最初の2つはどのような戦であるか聞けば、大体の方が 信長が今川義元に勝利した」 信長が鉄砲で武田に勝った」と答えるのではないでしょうか。では小牧 長久手の戦いとはどのような戦でしょうか？ 誰と誰が戦ったのかわからないという方も多いのではないでしょうか(ちなみに正解は織田信雄と徳川家康の連合軍が羽柴秀吉軍と戦をしました)。同盟に加わっている8市のうち小牧市と長久手市以外の市が小牧 長久手の戦いにどのように縁があるのか。同盟を通じてイベントなど行っていく予定ですので、小牧 長久手の戦いを多くの方に知って頂けたら幸いです。

イベント情報

「日進市菊花大会 菊づくり講習会」 第1回 5月28日（土）（予定） 10:00～	初心者の方でも大会実行委員が丁寧にお教えします。第1回は菊の苗をポットから鉢へと植え替えます。第2回、第3回と菊の植え替えを行い、立派な大菊を育て上げるお手伝いをします。	
岩崎城フィールドワーク 4月16日（土）13:30～15:30 先着10名　雨天中止 参加費 200円（保険代として） 【募集期間】 4月9日（土）9:00～	岩崎城の遺構について、学芸員が解説しながら案内するガイドツアーです。発掘調査の話や、縄張図をもとに歩くなど、お城好き・マニアックな解説が聞きたい方向けです！	
「岩崎城みんなのぬり絵展」 募集期間 5月28日（土）～7月3日（日） 展示期間 6月18日（土）～8月14日（日）	小学生以下のお子様を対象に、ぬり絵の作品を募集します。先着 100 名様にはぬり絵と交換で景品もご用意しています。岩崎城刀劇隊のぬり絵など、種類もたくさんありますので、よりいっそうお楽しみいただけます！	にわさきくんや岩崎城刀劇隊のぬり絵も！！
「アートセッション」 展示期間 6月1日（水）～6月5日（日） ※ボックスアートの展示は 19日（日）まで	様々なアーティストによる自由な発想、自由な表現で作られたアート作品を展示します。子どもたちともボックスアートでセッションします！期間中にワークショップ（スケッチ講座）を開催予定です。	

ぜひ岩崎城へおこしください！

「岩崎城だより」

発行日　　2022 年 4 月 1 日（年 4 回発行）
編集・発行　岩崎城歴史記念館

〒470-0131
日進市岩崎町市場 67 番地
Tel 0561-73-8825
Fax 0561-74-0046
http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwasakijo

◆開館時間
9:00～17:00

◆休館日
月曜日
（祝日の場合は開館）
12 月 28 日～1 月 4 日

岩崎城検定〈初級第２回・中級第1回〉

【初級】5 月 21 日(土)10:00～11:00／5 月 22 日(日)14:00～15:00
【中級】5 月 21 日(土)14:00～15:00／5 月 22 日(日)10:00～11:00
申込期間:4 月 23 日(土)～5 月 13 日(金)
検定料【初級】500 円【中級】800 円（認定証発行料、送料など）
会場:岩崎城歴史記念館
合格者には、岩崎城オリジナルの合格認定証を贈呈！

今年も開催！
今年から「中級」を新設
中級の範囲には！
小牧・長久手の戦いや岩崎城の縄張り、岩崎城発掘調査などが含まれます。岩崎城や小牧・長久手の戦いについて深く学んでみませんか？

岩崎城検定対策講座

日時:4 月 10 日(日)13:30～15:00
申込期間:4 月 1 日(金)～9 日(土)
参加費:無料　　募集人数:先着 30 名
会場:岩崎城歴史記念館

第 2 回岩崎城検定(初級)
に向けた講座です

岩崎城の戦いや丹羽家の歴史、
岩崎城址公園、にわさきくんなど
初心者向けにわかりやすく解説。

岩崎城　第一回歴史講座

「丹羽一族の城館―藤島城・傍示本城・諸輪北城・諸輪中城を中心に―」

日進市域を支配していた岩崎丹羽家。日進市には丹羽家の居城である岩崎城のほかに一族の城も含め、いくつかの城が存在します。その中でも丹羽家分家の藤島城は城館の規模も大きく、本家との争いにも登場する城です。丹羽家の支配領域は東郷町にまで及び、岩崎城の戦いで討死した城代・丹羽氏重ゆかりの城もいくつかあります。今回はそんな丹羽一族の城にスポットライトを当てて、その歴史や現状を紹介します。

6月26日(日)13:30～15:00

【募集期間】
6月11日(土)～25日(土)
9:00～17:00　月曜休館

◆ 岩崎城刀劇隊とは？

岩崎城にて本格的な殺陣を披露、近頃は各地にも出陣しています。定期的に開催しているミニ剣術道場では簡単な刀の扱い方やポーズなどをレクチャー。

剣術道場では「岩崎城侍大将への道」カードも配布しています。参加回数でどんどん位が上がり出世していくスタンプカードです。本格的な剣術を習ってみませんか？

★岩崎城刀劇隊 PV も作成しました！★

YouTube 岩崎城刀劇隊 で検索♪

「岩崎城の空堀清掃＆探検」

３月13日（日）、空堀清掃＆探検が行われました。

総勢約４０名で清掃し、空堀が見違えるほど綺麗になりました！

普段は入れない立入禁止の空堀エリアの探検もしました。

ご参加いただいたみなさんには楽しんでいただけたようです。

空堀から出土した遺物（？）

清掃前　　清掃後

丹羽家ゆかりの人々

◆丹羽氏識（にわうじさと）（一四九七～一五六五）

右近大夫。若狭守。天文二〇年（一五五一）、丹羽家分家の丹羽氏秀藤島城主）との対立で起きた横山の戦いでは、子の氏勝とともに織田信長の先軍を打ち破ったと伝わる。尾張の織田氏、三河の今川 松平氏の間でうまく立ち回り、のちに家康に接近する。信長 家康が清洲同盟を結んだ後は、領地が尾張に属していたため信長に仕えた。天文三年（一五三四）には諸輪（もろわ）に清安寺を創建している。晩年は、諸輪北城 東郷町）へ移り隠居したとされる。

収蔵品紹介

『武家必用甲冑着用早学（ぶけひつようかっちゅうちゃくようはやまなび）』

練武館主人編。安政元年刊。甲冑の着方についてそれぞれの道具の名称から着け方まで詳しく記されています。安政元年と言えばペリー提督率いる黒船が浦賀に到着した翌年です。太平の世を過ごしてきた武士たちにとって甲冑を着用すること自体が珍しくなっていたため、このような書籍は重宝されたと思われます。

甲冑着用早学